

汎用超音波画像診断装置

ポケット エコー

ECHO PRO

Wireless ultrasound imaging systems

エコープロF 2

コンベックス/リニア/フェーズドアレイ
(セクタ走査) 3in1



エコープロF 1

コンベックスプローブ



FUJIMEDICAL
SERVICE

株式会社 富士メディカルサービス

コンベックスプローブ

ECHO PRO F1



コンパクトながら高性能なスキャン機能を備えたワイヤレス超音波プローブ
腹部・泌尿器・産婦人科・救急領域など、幅広い診療シーンに対応。



搭載機能

- ✓ B・BM/カラー/パワードプラ/パルスドプラ
- ✓ 各種計測/容積計測
- ✓ 穿刺ガイド
- ✓ 2画面表示 (iPadのみで表示可能)
- ✓ 領域別のプリセット
- ✓ 防水・粉塵性：IPX5

製品仕様

販売名	▶ エコープロ (F1、F2)
一般的名称	▶ 汎用超音波画像診断装置
類別	▶ 理学診療用器具
医療機器分類	▶ 管理医療機器
医療機器認証番号	▶ 第307AKBZX00050000号
特定保守管理医療機器	▶ 該当

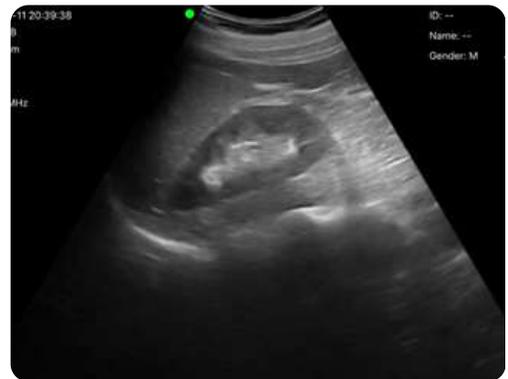
本体

サイズ	▶ 160mm×70mm×28mm
質量	▶ 250g
内部電源	▶ ±5%
定格容量	▶ 5600mAh

プローブ部

コンベックス	▶ 3.2-5.0MHz
エレメント数	▶ 192Element
ゲイン範囲	▶ 40~110 (8段階)
スキャン深度	▶ 90/160/220/305mm
防水機能	▶ IPX5

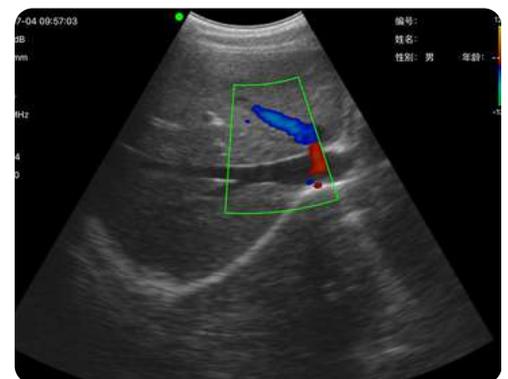
描出画像例



腎臓 (Bモード)



胆嚢 (Bモード)



肝臓 (カラードプラ)

コンベックス・リニア・フェーズドアレイ（セクタ走査）

ECHO PRO F2

フェーズドアレイ（セクタ走査）はビームの制御が柔軟、高精度なため、肋間からのアプローチに優れており、コンベックスプローブを使用して心エコーも確認できます。腹部・血管・心臓・整形領域など、幅広く対応可能。

1台3役

コンベックス・リニア
フェーズドアレイを
1つのデバイスに
搭載

連続使用

フル充電で
2時間
連続使用可能

防水性能

IPX5対応
日常的な診療環境でも
安心して使用できます

搭載機能

- ✓ フェーズドアレイ（セクタ走査）
- ✓ B・BM/カラー/パワードプラ/パルスドプラ
- ✓ 各種計測/容積計測
- ✓ 穿刺ガイド
- ✓ 2画面表示（iPadのみで表示可能）
- ✓ 領域別のプリセット
- ✓ 防水・粉塵性：IPX5

製品仕様

本体

サイズ	▶ 160mm×69mm×29mm
質量	▶ 250 g
内部電源	▶ ±5%
定格容量	▶ 2800mAh

プローブ部

コンベックス	▶ 3.2-5MHz
リニア	▶ 7.5-10MHz
フェーズドアレイ	▶ 3.2-5MHz
エレメント数	▶ 192Element
ゲイン範囲	▶ 40~110（8段階）
防水機能	▶ IPX5

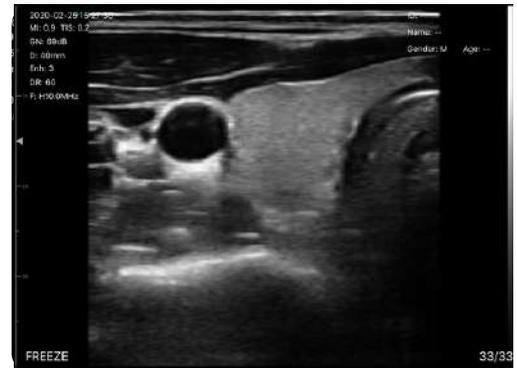
スキャン深度

コンベックス	▶ 90/160/220/305mm
リニア	▶ 20/40/60/80mm
フェーズドアレイ	▶ 90/120/140/160mm

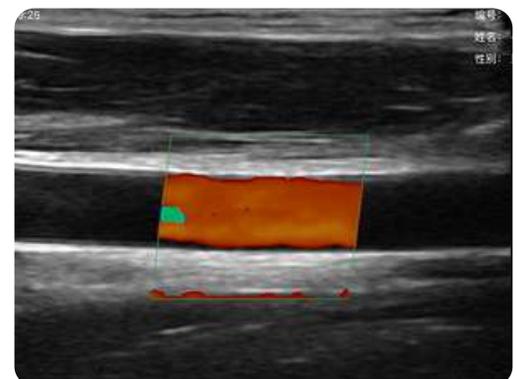
描出画像例



心臓（カラードプラ）

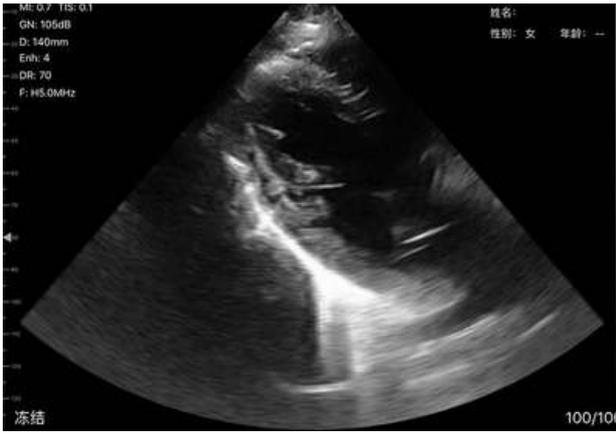


甲状腺（Bモード）

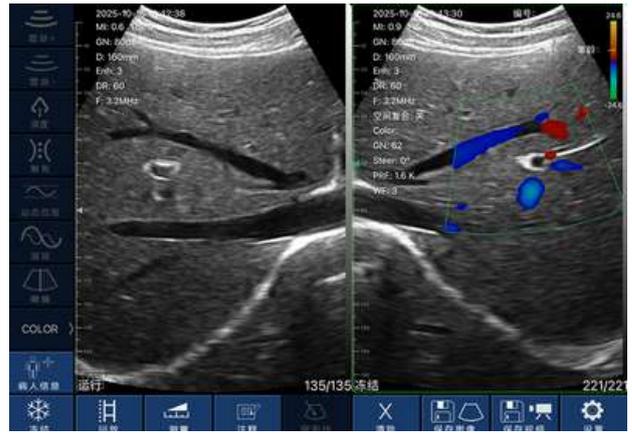


頸動脈（カラードプラ）

描出画像例



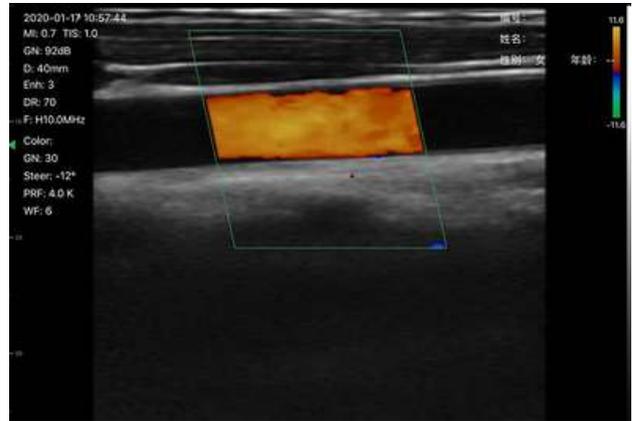
心臓(フェーズドアレイ)



肝臓 (2画面表示)



腎臓 (Bモード)



頸動脈 (カラードプラ)

セット品



F1セット品：アルミケース、
本体、USB充電ケーブル、
取扱説明書



F2セット品：アルミケース、
本体、USB充電ケーブル、
ワイヤレス充電器、取扱説明書

※セット品にタブレット、スマートフォンなどの表示器と、充電器用のACアダプタは含まれません。
※プローブを使用しながらの充電はできません。連続使用時間は温度環境やバッテリーの使用年数により変化します。



ECHO PRO 専用アプリ (iOS)

※表示器はiOSのスマートフォン、タブレットをご用意ください
※動作環境：iOS 12.0以上またはiPad OS12.0以上
※Androidでは動作を保証しておりません



FUJI MEDICAL
SERVICE

株式会社富士メディカルサービス

〒123-0863
東京都足立区谷在家1-19-7
TEL：03-5856-8047
FAX：03-5856-8048

販売業者

⚠ 警告 (禁止事項)

- 本製品は医療従事者または適切な指導を受けた者のみが使用してください。
- 眼球および眼周囲には使用しないでください。眼球への適用を意図して設計しておらず、過大な超音波出力により、白内障、眼構造の損傷等、患者に重篤な健康被害を及ぼすおそれがあるため
- MRI検査を行う際は本品を検査室に持ち込まないでください。MR装置への吸着による障害や、火傷等のおそれがあります。